

質問回答書（椎葉民俗芸能博物館デジタルアーカイブおよび柳田國男生誕150周年記念事業業務委託 公募型プロポーザル）

2025年6月23日（月）

質問番号	該当書類名	旧版の頁数	訂正版の頁数	項目名	質問の対象となる記述	質問内容	回答
1	募集要項	p.2	p.3	4 応募資格、必要な資格・許認可	該当記述なし	今回のプロポーザルにあたり、提案書提出より前に特に応募申込などはない認識で合っていますでしょうか（電子入札システムへの準備をする以外）。	ご質問のとおり認識で間違いありません。本プロポーザルについて、提案書締切以前にご提出いただく応募申込書や参加表明書等はありません。電子入札システムについて、募集要項にて案内していた参考URLは指名競争入札参加資格審査申請書（業務委託）に関わりのないものでしたので、お詫びして訂正いたします。指名競争入札参加資格審査申請書（業務委託）への参加については質問番号2の回答をご参照ください。
2	募集要項	p.2	p.3	4 応募資格、必要な資格・許認可	該当記述なし	指名競争入札参加資格審査申請書(業務委託) について、椎葉村HPに電子申請の記載があるが、事前に電子申請してもよいか。	椎葉村役場では電子申請を随時受け付けているわけではございませんので、本プロポーザルに付随する指名競争入札参加資格審査申請書(業務委託) の提出につきましては、提案書を提出する際に同時に書類にて申請をお願いいたします。当該申請書については、申請方法及び申請様式書類を椎葉村ホームページ内本プロポーザル募集ページにて公開しておりますのでご確認ください。なお、当該申請について不明点がありましたら、椎葉村役場総務課財務グループ（電話番号 0982-67-3111）まで直接お問い合わせください。
3	募集要項	p.2	p.3	4 応募資格、必要な資格・許認可	申請の場合、指名競争入札参加資格審査申請書(業務委託) を提出し、審査を完了すること。提案書提出期限までに申請書を提出。（参考 URL : https://www.vil.shiiba.miyazaki.jp/affair/ebid/ ）	未申請の場合、指名競争入札参加資格審査申請書(業務委託) を提出し、審査を完了すること。提案書提出期限までに申請書を提出。（参考 URL : https://www.vil.shiiba.miyazaki.jp/affair/ebid/ ）とありますが、展開されている上記リンク等では申請書の詳細が分かりませんでしたので改めて御教示いただけますでしょうか。	参考URLに誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。指名競争入札参加資格審査申請書（業務委託）については、質問番号2の回答をご参照ください。
4	募集要項	p.3	p.4	6 提案書の提出書類(2) 提案書	A 4 判縦用紙、横書き（A 3 判を使用する際は折り込みとする）	提案書の様式について、募集要項6-(2)に「A 4 判縦用紙、横書き（A 3 判を使用する際は折り込みとする）」で表記する旨記載があるが、図や表を用いた提案を行いたいためA4横向きで提案書を作成し、図や表を挿入してよいか。	提案書の向きについて募集要項に記載をしておりましたが、ご質問を勘案した結果、提案書の向きおよび記述方向（横書きか縦書きか）は問わないことに変更させていただきます。A3折り込みにて作成される場合も同様とします。
5	募集要項	p.3	p.4	6 提出書類(3) 会社概要書	(3) 会社概要書 様式は任意とする。（既存パンフレット等可。）	提案書内に含めることは可能でしょうか。	会社概要書について、提案書内に含めていただくことは構いません。ただし、提案書に会社概要書を含める場合には、A4判（もしくはA3折り込み）のサイズに揃えていただき、提案書の頁数に数えてください。提案書の様式については、質問番号4の回答に準ずるようお願いいたします。
6	募集要項	p.3-4	p.5	5 今後のスケジュール（予定）(4)提案書の提出および7提案書の提出方法	椎葉村役場教育委員会社会教育グループへ持参もしくは郵送（令和7年7月4日（金）必着）	提出期限が7月8日(火)、7月4日(金)と2種の記載がありますが、どちらが正しいでしょうか。	ご指摘いただきありがとうございます。提出期限について、正しくは7月8日(火)ですでお詫びして訂正させていただきます。募集要項p.4の記述を訂正し、募集要項（訂正版）を椎葉村ホームページ内・本プロポーザル募集ページにて公開しておりますので、再度ご確認をよろしくお申し上げます。
	募集要項	p.4	p.5	7 提案書の提出方法	椎葉村役場教育委員会社会教育グループへ持参もしくは郵送（令和7年7月4日（金）必着）	「5スケジュール設定」上では提出期限は令和7年7月8日（火）となっておりますHPなども同期日となっている。左記は誤記載でしょうか。	

7	仕様書	p.4	p.5	5業務内容および条件 事業①椎葉民俗芸能博物館ホームページの作成	※サイトに使用するヴィジュアルデザイン（メインヴィジュアルやイラスト、色、フォントなどの静的データ）は、当館が別途委託する事業者が行う。	ヴィジュアルデザインについては別途委託される事業者が行う、とありますが、デザイン事業者は椎葉村のロゴデザインやメディアサイト等を手掛けていらっしゃるオノコボデザイン合同会社さんでしょうか。別の事業者の場合、委託先は決定しておりますでしょうか。また、デザインイメージの参考となるものを支給いただくことは可能でしょうか（例：委託先事業者の実績webサイト等、または貴館が理想とするデザインにイメージが近いwebサイトや制作物等）。	本事業にかかるデザイン事業の委託先は決定しておりません。デザインイメージの参考となるものについて、現行の椎葉民俗芸能博物館館内展示や図録より「参考デザインデータ」を公開いたします。なお、見た目の印象は審査基準に含めておりませんので、サイトの構成がよくわかるようなシンプルなサイトイメージをご提案いただければと思います。
8	仕様書	p.4	p.5	5業務内容および条件 事業①椎葉民俗芸能博物館ホームページの作成	2.多言語化への対応 翻訳家への再委託あるいは自動翻訳機能の導入により、日本語のほか少なくとも英語での表示を行うこと。	翻訳部分は、テキスト部分のみでしょうか。バナーなどの画像も対象になりますか。	翻訳部分について、ヴィジュアルデザイン委託先事業者が制作を担当することになるバナー内の翻訳は、本業務の対象外といたします。
9	仕様書	p.4-5	p.6	5業務内容および条件 事業②DAサイト構築 2.当館撮影の資料画像映像データを用いたデータ登録作業フローに関する協議	画像映像データをDAサイトに登録する作業は当館職員が実施する	博物館職員がDAサイトへ資料データを登録する、とありますが、本契約期間内の100件の登録も職員の方が実施すると読み取れます。この際の「指導」に関して、指導対象となる職員（作業をされる職員）の方の人数、想定されるITスキルレベル、および指導にかけられる時間やレクチャーの回数について、詳細な要望があればご教示ください。	下記のとおり回答いたします。 指導対象となる職員の人数：6名 想定されるITスキルレベル：全員Officeソフトを通常業務に使用可能 指導にかけられる時間：契約後協議の上決定 レクチャーの回数について：契約後協議の上決定（例えば、当館へ訪問できる回数が限られており対面指導は1回のみとする、などは協議事項の範囲に入ると考えます。）
10	仕様書	p.5	p.7	事業③特設サイトの構築 事業④「民俗学聖地巡礼コンテンツ」制作	該当記述なし	ヴィジュアルデザインについての記載はありませんが、事業①と同様に別途委託される事業者がデザインを実施しますか。それとも、特設サイトと聖地巡礼コンテンツはデザインも含めて本プロポーザルの受託者の業務範囲となりますでしょうか。	ご質問の内容について、p.4「5業務内容および条件 事業①椎葉民俗芸能博物館ホームページの作成」の項目内に文字化けが生じておりましたので、お詫びして訂正したうえで「仕様書（訂正版）」を公開しております。再度ご確認をお願いいたします。ご指摘いただきありがとうございました。 上記の誤植を訂正させていただいた上で、ご質問について回答いたします。「特設サイト」内のヴィジュアルデザインについては、基本的に別途委託する事業者による業務の範囲となります。「民俗学聖地巡礼コンテンツ」内のビジュアルデザインについては、本プロポーザル受託者の業務範囲となります。「民俗学聖地巡礼コンテンツ」についてはご提案いただく内容によってデザインが必要となる範囲が大きく変動する可能性がありますので、デザイン費は契約上限額に含むものとしてお考えください。その上で、事業全体の統一感を保つために、「民俗学聖地巡礼コンテンツ」のデザインについて契約後別途委託する事業者と協議していただく可能性がございますのでご了承ください。
11	仕様書	p.5	p.7	事業③特設サイト内での「民俗学聖地巡礼コンテンツ」制作	「民俗学聖地巡礼コンテンツ」については、デジタルスタンブラリーやヴァーチャルツアーなど、事業所のデジタル技術を活かしたオンラインコンテンツの自由提案を行うこと	例にある施策にかかる仕組みは、入札見積費用に含まれますか。それとも、受注後に企画案を弊社から提出するタイミングで見積提出するのでしょうか。	「民俗学聖地巡礼コンテンツ」にかかる仕組みについて、契約上限額の範囲内で入札見積費用に含んでください。
12	仕様書	p.5	p.7	事業③特設サイト内での「オンライン連続講座」制作	該当記述なし	事業③「オンライン講座」制作について現在想定されている撮影方法（遠隔撮影）以外に、より効果的な撮影方法（例：専門スタッフによる現地撮影）を提案することは可能でしょうか。また、別途計上されている講師謝金・費用弁償の予算（60万円）を、撮影費用の一部に充当する可能性やその検討段階について提案時に考慮すべき点があればご教示ください。	「オンライン連続講座」制作について、より効果的な撮影方法を提案いただくことは問題ありません。ただし、別途計上している60万円については、当初講座に出演する講師に対する謝金および講師を当村へ招聘するための費用弁償（旅費）として用意していたものです。したがって、その他の撮影費用に充当する可能性はございません。「オンライン連続講座」制作にかかる見積書の添付は必須としておりませんが、ご提案がある場合には添付いただけますと幸いです。
13	仕様書	p.5	p.7	事業③特設サイト内での「オンライン連続講座」制作	柳田國男や民俗学に詳しい専門家（連携他館学芸員、大学教授ほか）を招いての連続講座を実施する。	詳しい専門家の選定や講座内容の企画提案などは受託者側が行う内容になりますでしょうか。	専門家の選定や講座内容の企画提案は当館学芸員より行います。契約後協議の上、当館からの提案に沿って事業を実施していただく形です。

14	仕様書	p.7	p.8	6. サイト要件	※サーバおよびドメインの所有者については、椎葉村役場・当館・委託先事業所の別を問わない。当館においてサーバを契約する必要がある場合には、別途500,000円（税込）を計上しているため、契約後協議する	弊社にてサーバおよびドメインを契約する場合、当該500,000円（税込）は、インフラの初期導入費・運用保守費として充当いただくことは可能でしょうか。それとも、本費用は契約総額に既に含まれており、別途請求は不可とのご解釈でしょうか。	サーバおよびドメインの契約にかかる500,000円（税込）は、その所有者が椎葉村役場あるいは椎葉民俗芸能博物館となる場合のみ、インフラの初期導入費・運用保守費として充当していただけます。その際、契約するサーバおよびドメインについては、契約後受注者からご提案いただくことが可能です。本費用は契約総額には含まれておらず、契約先受注者からの提案があれば当村あるいは当館にてサーバおよびドメインを契約するために使用することができる予算です。
15	仕様書	p.7	p.8	6. サイト要件	※サーバおよびドメインの所有者については、椎葉村役場・当館・委託先事業所の別を問わない。当館においてサーバを契約する必要がある場合には、別途500,000円（税込）を計上しているため、契約後協議する	DAサイトは長期的なデータ保管・運用が求められますが、本契約期間終了後について、DAサイトのサーバー運用および保守についての意通しがあればご教示ください（例：本受託者への継続委託、博物館側での運用引き継ぎ、または他事業者への委託等）。	本契約期間終了後のDAサイトのサーバ運用および保守については、基本的には本事業受託者への継続委託を検討しております。この観点で、保守費用見積書の提出をお願いしております。
16	仕様書	p.7-8	p.5「5-①-3」に関連	6. サイト要件	該当記述なし	想定するブラウザ要件の記載がございませんが、ブラウザ指定などはございますか。	想定するブラウザ要件について、Google Chrome、Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Opera、Safariを指定いたします。スマートフォンにも対応してください（Android、Samsung Internetなど）。各種ブラウザの最新版に対応することを要件とさせていただきます。
17	仕様書	p.8	p.8	6. サイト要件	○柳田國男生誕150周年記念特設サイトへの遷移バナー ■【特設サイト】 ■オンライン特別展への遷移バナー ■民俗学聖地巡礼コンテンツへの遷移バナー ■オンライン連続講座への遷移バナー ●各種講座（youtube,podcastなど外部SNSへの遷移も可）	上記4（本表質問番号14にあたる）の質問にも関連して、8月の特設サイト公開におきましてはこちらもトップページだけの公開で良いという認識で合っていますでしょうか。サイト要件の各バナーを配置し、バナーのリンク先コンテンツは随時のスケジュールに公開という認識で合っていますでしょうか。	8月の特設サイト公開においては、トップページだけの公開だけでなく、リンク先コンテンツの公開を予定しております。特設サイトにおいては、仕様書に記載のとおり、当館において実施する特別展における展示資料を公開いたします。特設サイト公開予定日に、特別展の内容の一部公開を予定しております。必ずしも公開期日にすべての展示内容が公開される必要はありませんが、特別展を概観できる程度の展示公開を目指しております。バナーのリンク先コンテンツはスケジュール表のとおりを公開を予定しております。
18	仕様書	p.9	p.9	7. 作業スケジュール	●令和7年7月31日（柳田國男生誕日）に合わせて全事業のプレスリリースを予定。すべてのコンテンツの公開予定日を周知する。 ●令和7年8月中にホームページ（トップページ）のみ公開し、ホームページ内にて順次公開する「DAサイト」「特設サイト」、「民俗学聖地巡礼コンテンツ」、「オンライン連続講座」の公開日を明示する。 ●令和7年8月頃より「特設サイト」を公開予定。 ●令和7年10月頃より「民俗学聖地巡礼コンテンツ」随時公開を予定。 ●令和7年10月頃より「オンライン連続講座」随	スケジュールは結果通知が7月18日となっておりますが、各サイトの公開予定に関しては記載のスケジュール厳守での仕様になりますでしょうか。	基本的にはスケジュールの通りの事業実施を目指しております。ただし、提案いただく内容によりスケジュールは前後するものと考えておりますので、契約後協議の上調整いたします。
19	仕様書	p.9	p.9	8. その他	(2) 本業務で新たに発生する著作権をはじめとする事業成果のすべては、村に帰属するものとする。	弊社が既に保有するデジタルアーカイブSaaSサービス（基盤機能・運用ノウハウ等）は本条項には当たらず、本業務を通じて新規に開発・調整するデザイン等のウェブサイトのみを成果物として貴村に帰属する、というご解釈でよろしいでしょうか。	ご質問のとおりのご解釈で間違いありません。応募事業所所有のSaaSサービスは本条項には該当いたしません。